

1日目

会場	303号室	305号室	307号室	404号室
8:30-9:00	受付			
9:00-10:15	富樫 駿太郎 『省察』『第六答弁』における「内的認識」について 司会: 稲岡大志	鹿野 祐嗣 無意識の反復と「解放する」死の本能——『差異と反復』における無意識の強度的なシステムと三つの受動的総合について—— 司会: 鈴木亘	岸 俊輔 哲学的論争において直観はどのように用いられるべきなのか 司会: 吉田佑介	控室
10:20-11:35	飯塚 舜 D.ヒュームにおける概念規定としての知覚 司会: 春日亮佑	内藤 慧 ドゥルーズ『意味の論理学』における物体・非物体の二元論を巡って 司会: 西川耕平	遠藤 進平 次元的様相実在論 司会: 清水雄也	
11:35-12:20	昼食休憩			
12:20-13:35	尾崎 健太郎 ヒュームの道徳哲学における「性格」について 司会: 飯塚舜	濱田 明日郎 哲学にとってリズムとは何か 司会: 原健一	大畑 浩志 認識不可能な二つの個体を個別化するものとして、基体ははたして適切か 司会: 小倉翔	(ワークショップ) 分割と抽象——アリストテレスから現代まで 木本 周平 酒井 健太郎 浅野 将秀
13:40-14:55 (WS -14:20)	繁田 歩 カントをマイニング主義的に解釈する試み 司会: 五十嵐涼介	日隈 脩一郎 ベルクソン哲学における「空間化」の諸相、その第一歩 司会: 鹿野祐嗣	佐藤 広大 毒パズル・BMI・恩返し 司会: 水上拓哉	
15:00-18:00	テーマレクチャー(309号室) 現代現象学 池田 喬・植村 玄輝			
18:30-20:30	懇親会			

2日目

会場	109号室	410号室	412号室	414号室
9:00-9:40	受付			
9:40-10:55	末田 圭果 ショーペンハウアー意志の否定のか—フッサールを巡って 司会: 多賀谷誠	朱 喜哲 ブランダム単称名辞論とその射程 司会: 丸山栄治	米倉 悠平 J・S・ミルによる功利性原理の「証明」はミルの功利主義理論のどのような目的に貢献しているか 司会: 尾崎健太郎	
11:00-12:15	京念屋 隆史 なぜ時間と変化は不可分なのか—フッサール初期時間論における「絶対的意識流」の比喻 司会: 富山豊	浅川 芳直 論理的真理と永久文 司会: 遠藤進平	水上 拓哉 対話システムの倫理におけるカフプロジの意義 司会: 岡城真代	
12:15-13:30	昼食休憩			
13:30-14:45	小島 雅史 フッサール現象学における生活世界の構成と正常性 司会: 八重樫徹	苗村 弘太郎 物語の説明モデルに規範的提言は可能か 司会: 田中凌	石田 柁 「あいつも差別してるじゃんか」——二階の差別の悪さにかんする予備的検討 司会: 朱喜哲	中村 魁 「前提化構造」とその批判: ジョルジョ・アガンベンにおける存在論の問題 司会: 酒井健太郎

14:50-16:05	<p>丸山 文隆 ハイデッガー『存在と時間』における超越論的問題設定について 司会:富山泰斗</p>	<p>原田 夏樹 知覚の許容内容と認知的侵入可能性 司会:岩切啓人</p>	<p>山野 弘樹 物語を生きるということーリケールの「ミュトス」ー「ミメシス」概念について 司会:長門祐介</p>	<p>藤野 幸彦 映画としてのアニメーション 司会:高田敦史</p>
16:10-17:00	全体会(414号室)			

